

平成 17 年度 江戸川区「行政評価」事務事業分析シート

整理番号	12	作成日	平成 17 年 6 月 20 日
事業名	区民による安全・安心まちづくり運動（各種防犯パトロール活動）		
所属名	環境防災部 環境推進課	電話番号	(03)5662-1991

事業の目的・課題	事業の目的及び概要
	江戸川区民のために、区民・区・警察等の関係団体が協力して犯罪を減少させ、安全で安心して暮らせるまちを目指す。
	事業の開始年度 平成16年度
	現在の課題

- ① 既設パトロール隊の継続的な活動の推進。（区民・区・警察による情報・意見交換の場の設置など）
- ② 新規パトロール隊の設立。
- ③ 活動に対する腕章・ステッカー等の支援物品（消耗等による再支給を含む）に係る経費の拡大
- ④ 犯罪情報共有化の拡大（主に携帯電話対象）

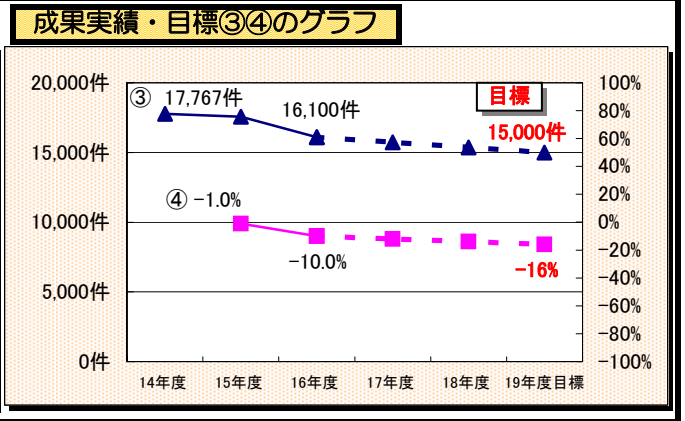
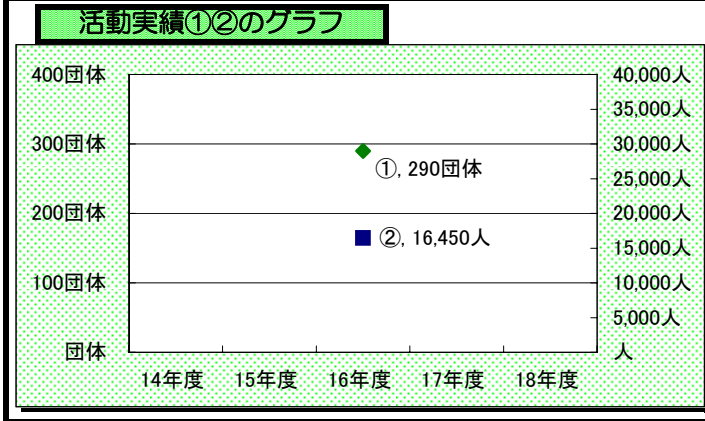
対象	事業の対象者と動向	<input checked="" type="checkbox"/> 区民全体	<input type="checkbox"/> 対象年齢あり（ ）												
	[区人口・各年4月1日現在]	<input type="checkbox"/> 対象条件（ ）													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>14年度</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>対象の傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>640,389人</td> <td>646,974人</td> <td>653,743人</td> <td>657,767人</td> <td></td> <td>↑ 増加傾向</td> </tr> </tbody> </table>	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	対象の傾向	640,389人	646,974人	653,743人	657,767人		↑ 増加傾向		
14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	対象の傾向										
640,389人	646,974人	653,743人	657,767人		↑ 増加傾向										

活動状況	備考：	
	活動指標名	活動指標の説明
	① パトロール隊数	区で把握・支援した団体数
	② パトロール隊員数	パトロール隊の人員数

活動実績		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
	①			290団体	団体	団体
	②			16,450人	人	人

成果指標	成果・目標指標名	成果・目標指標の説明
	③ 年間区内刑法犯認知件数	小松川・小岩・葛西の三警察署管内での犯罪認知件数
	④ 刑法犯認知件数増減率	23区ワースト1、17,767件に対する増減率

成果実績・目標		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度目標	目標値設定の説明
	③	17,767件	17,574件	16,100件	件	件	15,000件	犯罪件数を0にすることは困難であるが、さらに区民・区・警察の協力を深めることで実現可能な数値
	④		-1.0%	-10.0%	%	%	-16.0%	



事業名 区民による安全・安心まちづくり運動（各種防犯パトロール活動）

実施の根拠となる法令等 安全・安心まちづくり運動大綱

民間委託やボランティアなどとの協働の状況

なし あり

委託等の内容（ 町会・自治会・PTA・各種団体などによる自主的な防犯パトロール活動 ）

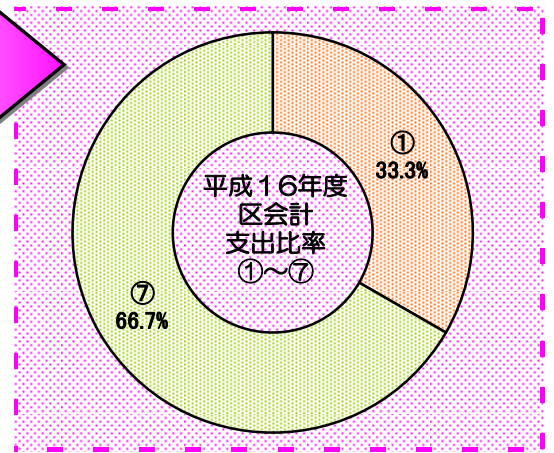
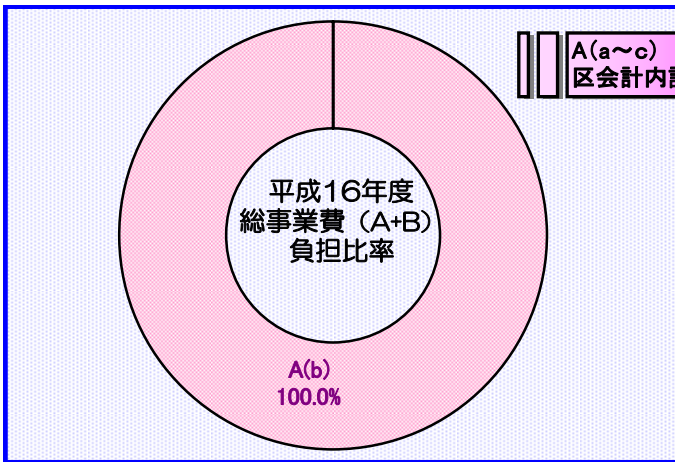
対象事業に関連する他の事業

	事業名	事業概要
①	夜間パトロール	委託業者による庁用車3台での区内全域のパトロール(午後9時半～午前6時半)
②	職員パトロール	全庁用車(自転車含む)に防犯ステッカーを貼りつけての抑止パトロール
③	安全・安心まちづくり通信	区ホームページによる情報提供

その他背景・他の自治体の状況等

- ・足立区 平成16年刑法犯認知件数14,403件で減少率約7%
- ・世田谷区 平成16年刑法犯認知件数14,975件で減少率約2%

16年度総事業費 (A+B) 28,339千円



A 区の会計内訳 (a～c) 28,339千円

A(a) 国都支出金（歳入）	0千円
A(b) 区負担分	28,339千円
A(c) 受益者負担（歳入）	0千円

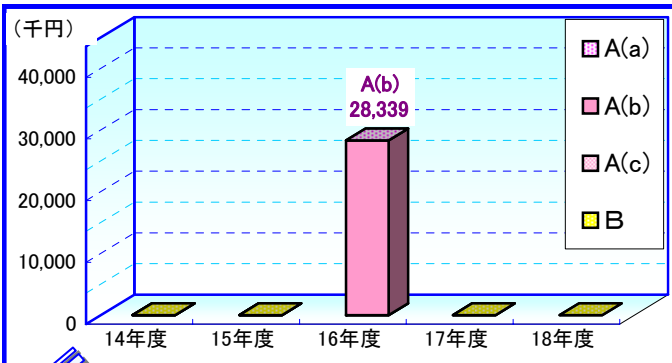
支出内訳 (①～⑦)

① 腕章等物品支給費	9,438千円	腕章・自転車用表示板代など
②	0千円	
③	0千円	
④		
⑤		
⑥		
⑦ 人件費	18,901千円	

B 利用者が事業者等へ直接支払う額

0千円

総事業費の経年変化 (14年度～)



ア 常勤職員	2.3人
イ 非常勤職員	0.0人
ウ 臨時職員	0.0人

16年度の
区民一人あたりの公費負担経費 **43円/年**

経費の説明

平成16年度から開始した事業であるが、刑法犯認知件数が14・15年度は横ばいだったのに対し、16年度は約10%（1,500件）減少しました。

この事業は、区民の力と公費で賄われています。

平成17年度 江戸川区「行政評価」内部評価シート

整理番号	12	事業名	区民による安全・安心まちづくり運動（各種防犯パトロール活動）
-------------	----	------------	--------------------------------

所属名	環境防災部 環境推進課
------------	-------------

所 管 課 長 評 価

そう思う ←→ そう思わない

	評価項目	評点	5	4	3	2	1	備 考
	【必要性・代替性】							
1	区が実施すべき事業である。			○				
2	目的を達成するために他の手段がある。					○		
	【実績】							
3	目的を果たすために有効な事業である。		○					
4	事業の成果を上げている。		○					
	【公平性】							
5	対象者や実施回数、助成額等は適切である。			○				
6	受益者負担を検討する必要がある。					○		
	【協働の可能性】 ※既に実施している場合は、拡大・維持・縮小の可能性として評価							
7	ボランティアやNPOの活用が可能である。		○					
8	民間委託の可能性はある。				○			不法駐輪、駐車場管理対策
	【効率性】							
9	工夫や改善が必要である。				○			区が実施している事業ではなく、地域の方が自主的に実施している活動に対しての支援であるので、効率性を評価することは難しい。
10	経費を削減できる可能性がある。				○			

所 管 部 長 の 意 見

安全・安心まちづくりは、区民の第一の願いである。
 この目標を区民自らの力で実現することこそ、真の地域力である。
 こうした本区の特長を活かし、今後も適切な支援を進めていきたい。

平成17年度 江戸川区「行政評価」外部評価シート

整理番号	12	事業名	区民による安全・安心まちづくり運動（各種防犯パトロール活動）
------	----	-----	--------------------------------

所属名	環境防災部 環境推進課
-----	-------------

外部評価委員会評価

そう思う ← → そう思わない

評価項目	評点	5	4	3	2	1	備考
【必要性・代替性】							
1	区が実施すべき事業である。	○					
2	目的を達成するために他の手段がある。			○			
【実績】							
3	目的を果たすために有効な事業である。		○				
4	事業の成果を上げている。		○				事業が始まったばかりなので今後に期待する。
【公平性】							
5	対象者や実施回数、助成額等は適切である。		○				
6	受益者負担を検討する必要がある。				○		活動自体がボランティアなので、受益者負担は考えにくい。
【協働の可能性】 ※既に実施している場合は、拡大・維持・縮小の可能性として評価							
7	ボランティアやNPOの活用が可能である。		○				今後も拡大し、活発な活動になることが望ましい。
8	民間委託の可能性はある。			○			
【効率性】							
9	工夫や改善が必要である。		○				
10	経費を削減できる可能性がある。			○			区民の自主的な活動に対しては区は支援する必要がある。

外部評価委員会の意見

- ・区民自らが様々な防犯パトロール活動を行うことで、防犯意識が高まり、安心感にも繋がる。同時に少年犯罪の予防策の一環にもなる。
- ・区民の自主的な活動パトロールを中心とする事業に効率性を求めることは、難しいのではないか。
- ・評価指標を適切なもととするためにも警察と連携し、認知件数の適切な把握に努めて欲しい。
- ・犯罪件数がだんだん減少してきているのは事業の効果が出ている証左である。今後も防犯意識が高まるよう、区と区民が協力して行ってほしい。
- ・安全安心のまちづくりの目標は区民の防犯意識の向上であることを考慮すれば、成果指標は防犯活動実施件数及び組織率の方が分かりやすいのではないか。